

平成19年12月1日

理事 各位

東京都クレ射撃協会
会長 平野元治

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
さて、平成19年度 第1回理事会を下記の通り開催いたします。ご多忙とは存じますが、ご参集賜りますようお願い申し上げます。

記

日時：12月19日(水)
午後 6時30分より
場所：岸記念体育館（渋谷区神南1-1-1）
103号会議室

議題：

- 1号議案 平成20年度 事業計画(案)
- 2号議案 平成20年度 国体予選(案)

- ※ 出欠の如何に関わらず、同封の葉書はお出し下さい。
- ※ 欠席の場合は委任状を必ずお書き下さい。

出 16
込 20

東京都クレ射撃協会
事務局 蓮見 清
電話 03-3993-5757
FAX 03-5912-0766

平成20年度 事業計画（案）

平成19年12月1日
東京都クレ射撃協会
会 長 平野元治

1 日常活動

各連盟との関係を密にして、連盟と協会のさらなる融和を図り、底辺の拡大に努め、さらに新規会員の開拓と現会員の相互交流を図り、組織の充実をはかる。

公式戦においては、競技役員一同の協力の基に、試合のスムーズな進行を図り、クレ射撃の醍醐味、楽しさをより広く普及・浸透させる。各連盟の協力を得て、ジュニア選手の発掘・育成を図る。東京国体に向けて、役員・代表選手の育成に努める。

2 連盟

| 月 日 | 曜日 | 大会名 | 射撃数 | 定 数 | 射撃場名 |
|-------|----|--------------|------|----------|-------|
| 4月20日 | 日 | 春季連盟対抗 | 50個 | T4名 S3名 | 成田射撃場 |
| 5月25日 | 日 | 第61回 東京都都民大会 | 50個 | T4名 S3名 | 成田射撃場 |
| 7月20日 | 日 | 第7回 東京都選手権 | 100個 | T10組 S6組 | 成田射撃場 |

※ 開始時間 春季連盟 8時 開会式 都民大会 7時 開会式

※ 春季連盟対抗は定員に空きがあれば監督・役員の出場を認める。

※ 使用装弾は28発以下とする。

※ 東京都選手権の競技要項は後日発表する。東京都選手権の参加資格は各連盟に所属をしていることを原則とするが、他県選手も参加できるよう考慮する。

3 公式日程

| 月 日 | 曜日 | 大会名 | 射撃数 | 使用射面 | 射撃場名 |
|------------|----|---------|------|-----------------|-------|
| 4月5日～6日 | 土日 | 第1次東京公式 | 200個 | T2面12組 S1面5組 | 成田射撃場 |
| 5月3日～4日 | 土日 | 第2次東京公式 | 200個 | T2面12組 S1面5組 | 成田射撃場 |
| 6月7日～8日 | 土日 | 第3次東京公式 | 200個 | T2面12組 S1面5組 | 成田射撃場 |
| 7月5～6日 | 土日 | 第4次東京公式 | 200個 | T2面12組 S1面5組 | 成田射撃場 |
| 8月2～3日 | 土日 | 第5次東京公式 | 200個 | T2面12組 S1面5組 | 成田射撃場 |
| 9月6日～7日 | 土日 | 第6次東京公式 | 200個 | T2面12組 S1面5組 | 成田射撃場 |
| 10月11日～12日 | 土日 | 第7次東京公式 | 200個 | T2面12組 S1面4組 | 成田射撃場 |

| | | | | | |
|----------|----|----------|------|-----------------|-------|
| 11月1日～2日 | 土日 | 第8次東京公式 | 200個 | T2面12組 S1面4組 | 成田射撃場 |
| 12月7日 | 日 | 第9次東京公式 | 100個 | 同上 | 成田射撃場 |
| 1月11日 | 日 | 第10次東京公式 | 100個 | 同上 | 成田射撃場 |
| 2月1日 | 日 | 第11次東京公式 | 100個 | 同上 | 成田射撃場 |
| 3月7日～8日 | 土日 | 第12次東京公式 | 200個 | 同上 | 成田射撃場 |

※ 受付時間 3月～9月公式迄は射撃開始7時を基準とする。受付時間は午前6時30分から10時まで 但し 定員になり次第締め切り、又は1組が2R目の射撃に入り次第 締め切りとする。

10月～2月迄は射撃開始8時を基準とする。受付時間は7時からとする。

※ シニア・レディス賞はスキート&トラップを合同とし、賞は一位～五位迄とする。

※ トラップはCクラスを増やし、ABCの3クラスとする。但し、Cクラス6名に満たないときは、Bクラスとする。

※ スキートはAB 2クラスとする。但し、各クラス6名に満たないときは、クラス無しとする。

4 関東地区大会

| | | | | |
|-------|-----|--------------|------------------|-------|
| 5月15日 | 木曜日 | 関東ブロック対抗(親善) | T4名・S6名 | 蕪崎射撃場 |
| 6月12日 | 木曜日 | 関東選手権射撃大会 | 関東ブロック 協会所属会員 | 蕪崎射撃場 |
| 8月7日 | 木曜日 | 第63回国体関東地区大会 | T4名・S4名 | 蕪崎射撃場 |

※ 平成20年度関東ブロック射順順位(平成18年11月20日関東ブロック会長会議にて抽選により決定)

- ① 神奈川県 ② 栃木県 ③ 埼玉県 ④ 山梨県 ⑤ 千葉県 ⑥ 群馬県
⑦ 東京都 ⑧ 茨城県

5 国体

| | | |
|-----------------|------------|-------|
| 9月13日(土)～15日(日) | リハーサル 新潟国体 | 長岡射撃場 |
| 9月28日(日)～30日(火) | 大分国体 | 熊本射撃場 |

※ 国体選手選出方法は別紙参照のこと。

6 ジュニア強化

ジュニアの才能を発掘し、さらに援助・指導する事により次期国体選手の育成をはかる。

| 月日 | 曜日 | 名称 | 使用射面 | 担当者 | 射場 |
|--------|----|-----------|-------|-----|-------|
| 9月27日 | 土 | 7-1ジュニア強化 | SA・TC | 未定 | 成田射撃場 |
| 10月25日 | 土 | 7-2ジュニア強化 | SA・TC | 未定 | 成田射撃場 |
| 11月29日 | 土 | 7-3ジュニア強化 | SA・TC | 未定 | 成田射撃場 |
| 12月13日 | 土 | 7-4ジュニア強化 | SA・TC | 未定 | 成田射撃場 |

| | | | | | |
|-------|---|-----------|-------|----|-------|
| 1月24日 | 土 | 7-5ジュニア強化 | SA・TC | 未定 | 成田射撃場 |
| 2月28日 | 土 | 7-6ジュニア強化 | SA・TC | 未定 | 成田射撃場 |

7 本部公式

会員の積極的な参加を促し、さらなる技術の向上を図る。

| トラップ・スキート | 名 称 | 射 場 |
|---------------------|---------|-----------|
| 5月16日(金)～18(日) | 春季本部公式 | 宮城県クレ射撃場 |
| 6月13日(金)～15(日) | 夏季本部公式① | 熊本県総合射撃場 |
| 7月19日(金)～21(日) | 夏季本部公式② | 秋田県立総合射撃場 |
| 8月8日(金)～8月10日(日) | 秋季本部公式 | 愛知県総合射撃場 |
| 9月13日(金)～9月15日(日) | 新潟リハーサル | 長岡射撃場 |
| 10月10日(金)～10月13日(日) | 全日本 | 宮城県クレ射撃場 |
| 11月1日(金)～3(日) | 冬季本部公式 | 岡山県クレ射撃場 |

※ 各種目共に12名以上のエントリーがない場合は中止と致します。

8 国体強化

(1) 国体強化支給装弾

- ① トラップ 国体選手に4千発(成田装弾)支給する。
- ② スキート 関東地区大会(関東ブロック)出場者4名に2千発(成田装弾)支給する。
国体選手に2千発(成田装弾)支給する。

(2) 次年度国体強化選手の指定と強化

前年度公式戦の総合計点から国体の強化助成選手を指定し、装弾の補助・ラウンドの補助・次年度成田射撃場のクレ代金の優遇をして、国体選手層のレベルアップを図る。

※ 強化助成対象者

前年度第13次より第12次迄の総得点により決定する。トラップ 1位～9位
スキート 1位～6位 とする。次年度において国体強化指定選手として成田射撃場の練習料金を優待価格とする。但し 会長・副会長・競技委員長は強化助成の対象外とする。

※ 国体強化選手を選抜して、強化練習を実施する。詳細は後日発表する。

- (3) 平成25年度 第68回国民体育大会(東京都主催)に向けて選手の育成を図り、強化プログラムを作成し、強化を行う。具体的な選手選考の準備をする。さらに、精神面・肉体系においても積極的に支援体制を整え、指導教育の確立を目指す。

9 対外活動

対外活動に関しては、都体協各種会議・研修会等に役員参加を促し、又 指導員・審判員・国際審判員(レフリー・ジャッジ)等有資格者の派遣を積極的に行う事により、クレ射撃・銃砲界の普及と発展に広く貢献をする。(スポーツコーチセミナー 指導員研修会 東京都体育協会幹部中央研修会 競技力向上委員会 ドーピングに関する部会等々に代表を参加させる。)

銃砲安全協会に射撃指導員・経験者講習会講師の推薦・派遣をする事により、銃砲の適切な取り扱い、安全の強化に努め、最善の努力を尽くす。各連盟・猟友会・銃砲安全協会等の主催する大会に参加・協力をしていく。

射撃場の設置に関しては積極的に活動をする。東京都総合射撃場建設推進協議会に既設射撃場

建設委員会を中心に積極的に協力参加をし、協議会協力団体とみつなる連携をとり、早期実現を図る。

第63回大分国体選手選出方法（案）

東京都クレ射撃協会
競技委員長 菊本哲也

(1) 関東ブロック対抗(親善) 5月15日(木) 蕪崎射撃場

| | | | |
|--------|---------|----------|---------|
| 平成19年度 | 1月8日 3日 | 第10次東京公式 | 100個 |
| | 2月3日 | 第11次東京公式 | 100個 |
| | 3月1日～2日 | 第12次東京公式 | 200個 |
| 平成20年度 | 4月5日～6日 | 第1次東京公式 | 200個 |
| | 計 | 600個 | 内 500個 |
| | スキート | 6名 | トラップ 4名 |

予選合計点が同点の場合、1Rの競射にて決める。尚も同点の場合はロングラン方式とする。

国体関東地区大会(関東ブロック) 8月7日(木) 蕪崎射撃場

| | | | |
|--------|---------|----------|--------|
| 平成19年度 | 1月8日 3日 | 第10次東京公式 | 100個 |
| | 2月3日 | 第11次東京公式 | 100個 |
| | 3月1日～2日 | 第12次東京公式 | 200個 |
| 平成20年度 | 4月5日～6日 | 第1次東京公式 | 200個 |
| | 5月3日～4日 | 第2次東京公式 | 200個 |
| | 6月7日～8日 | 第3次東京公式 | 200個 |
| | 計 | 1,000個 | 内 600個 |

スキート・トラップ共、親善大会出場選手はその点数を差し替える事が出来る。

予選合計点が同点の場合、1Rの競射にて決める。尚も同点の場合はロングラン方式とする。

(4) 大分国体選手選出 9月28日～30日 熊本射撃場

スキート 関東ブロック大会出場選手4名の中から第5次東京公式までの計1,400個の内の1,000個の点数に関東ブロック大会の点数を加算した合計点により上位3名を国体選手とする。同点の場合は関東ブロック大会の点数の高い選手を上位とし、尚も同点の場合は撃ち上げ方式とする。

トラップ 関東ブロック大会終了後第5次東京公式までの計1,400個の内1,000個の点数により上位3名を国体選手とする。(関東ブロック大会出場選手は点数を差し替える事ができる)同点の場合は1Rの競射を行い、尚も同点の場合はロングラン方式とする。

(5) 申込等

- ① 国体予選参加者及び強化助成希望者は、第12次東京公式の受付手続き前までに、必ず所定の申込用紙に記入し事務局に申し込むこと。申込は保険料等1,000円を添えてお申込み下さい。(申込用紙は当日配布します。)
- ② スキートの予選期間中は午前7時30分までに申込を完了すること。以降の申込は、3点減点と成ります。 ~~削除~~
- ③ 予選時に、三親等以内に慶弔が生じ出場できない場合、又は日本クレ行事の海外派遣等の予選会及び強化練習に重なった時は、代換え案を競技委員会に諮り会長が決定する。
- ④ 予選を通過した選手は、国体及び関東地区予選に必ず出場すること。出場しない場合は競技委員会に諮り、次年度の国体予選の出場を停止する。但し、本人の病氣、正当な事由、三親等以内に慶弔が生じた場合は、この限りでは有りません。
- ⑤ 国体及びリハーサル大会、関東地区大会の宿泊は、東京都クレ射撃協会の定めた宿泊先とする。団結・解団式には必ず本人が出席する事。